**大阪府消費生活センター　4月の相談件数（速報値）**

**相談件数 746件（対前月比1.5％増、対前年同月比3.2％減）**

**全体　上位５件**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 順位 | 相談内容 | 相談件数 |
| １位 | 賃貸アパート・マンション | 45件 |
| ２位 | 健康食品 | 41 件 |
| ３位 | 化粧品 | 38 件 |
| ４位 | 修理サービス | 22 件 |
| ５位 | インターネット接続回線 | 20 件 |

・1位の「賃貸アパート・マンション」については、退去時の原状回復に関するトラブルが17件でした。

　その他、入居時の契約トラブルや居住中のトラブル（設備不良、水漏れ等）の相談が寄せられました。

・2位の「健康食品」と3位の「化粧品」のうち「定期購入」に関する相談は合計57件でした。50歳以上の中高年からの相談が8割以上でした。

・紅麹の成分が含まれた食品に関する相談は7件寄せられました。うち健康食品については4件で、健康被害の相談は2件でした。

**６５歳以上　上位5件**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 順位 | 相談内容 | 相談件数 |
| １位 | 健康食品 | 22件 |
| ２位 | 化粧品 | 18件 |
| ３位 | 工事・建築 | 8件 |
| 金融関連サービスその他 | 8件 |
| ５位 | 修理サービス | 7件 |

・3位の「金融関連サービスその他」については、8件のうち2件が暗号資産に関する内容でした。「SNSで勧誘され、海外の暗号資産取引所で取引するため個人口座へ振り込んだ」などの相談が寄せられました。

金融庁に暗号資産交換業の登録をしている業者か確認し、無登録業者とは取引しないでください。暗号資産の投資を勧める相手からの勧誘をうのみにせず、取引内容やリスクが十分に理解できなければ、契約しないようにしましょう。